

平成31年 第2回 根室市教育委員会 会議録

1. 公開案件の審議

- (1) 議案第5号 根室市教職員住宅管理規則の一部を改正する規則について
結 論 原案どおり決定
- (2) 議案第6号 根室市奨学資金貸付条例施行規則の一部を改正する規則について
結 論 原案どおり決定
- (3) 議案第7号 根室市特別奨学資金貸付基金条例施行規則の一部を改正する規則について
結 論 原案どおり決定
- (4) 報告第2号 事務の臨時代理の承認について
結 論 報告を承認

2. 非公開案件の審議（会議録省略）

- (1) 議案第8号 教育上特別な支援を必用とする児童の教育措置に係る諮問について
結 論 原案どおり決定
- (2) 議案第9号 平成30年度根室市スポーツ賞及びスポーツ奨励賞受賞者の選考に係る諮問について
結 論 原案どおり決定
- (3) 議案第10号 平成31年度教育行政方針の決定について
結 論 原案どおり決定
- (4) 議案第11号 平成31年度教育費当初予算案を市長に提出することについて
結 論 原案どおり決定
- (5) 報告第2号 事務の臨時代理の承認について
結 論 報告を承認

3. 意見交換

○テーマ

- ・「(仮称) 根室市総合体育館」の建設場所について

【 教育部長 】

今回から毎回テーマを決めて意見交換を行うことを前回会議で了承いただいている。今回の意見交換テーマは、「(仮称) 根室市総合体育館の建設場所について」とする。この意見交換の目的は、教育行政の課題についての情報共有、さらには頂いた意見を今後の事務を進める上での参考とするために行うもの。

【 委 員 】

色々な町を見てきた中では、使用するのは子どもや先生だけでなく、年配者が利用していることが多いと思う。例えば、富山県黒部市に行ったとき、体育館の中を歩いたり走ったり、シャワー等の設備も備わっているため、幅広い年齢層の市民が利用していた。

根室市では、健康づくりのためにパークゴルフをやっているが、冬になると運動できなくなり、冬にはなにをやりますかという状態である。冬道を歩くには滑って転倒する危険があるが、仮に体育館があれば、冬でも暖かい場所で、滑って転倒する危険もなく運動することができるようになる。そうすると年配者にも喜ばれることはもちろん、親子で広々としたところで遊ぶことができる場所にもなる。幅広い世代が利用することを考慮すると、市内から離れたところに建設するよりも、市内中心部に近ければ利用者は利用しやすくなると思うため、魅力的に感じるのは柏陵中学校の跡地である。しかし、柏陵中学校跡地については、魅力的な場所であることから、総合体育館以外の施設を建設するとなった場合に利用したほうが良いのではとも感じる。総合運動公園はもちろん良いと思うが、国道に面しているため、道路を渡るときに危険だって言う声もある。集まりやすいことを考えると総合運動公園や青少年センターのように広い場所が良いと思うが、歩いて行くには厳しい立地であり、柏陵中学校跡地あたりが通いやすいのではないかと個人的には考える。

【 委 員 】

土地に高低差があると使いにくいというのはあるのか。

【 社会体育課長 】

例えば、駐車場と建物を造るときに高低差があるまま作ってしまうと、階段が必要となり、これからの高齢化を考慮した施設ではない。また、整備費等にも後々影響が出てくることを考えると、平地にしなければならないと考えている。マラソン大会一つとっても、この体育館が拠点になると考えると、1000人規模のマラソン大会を開催したとき、参加者に対して1.5倍程度の車両数を見込むことが基本とされているため、ある程度の敷地が必要であると考えている。

【 委 員 】

総合運動公園は、大矢市長の時から色々な計画があり、大きい建物だと体育館とか野球場などがあったが、地面が湿地帯であるため、建物作るための土台を造るとなると莫大な費用がかかることから計画がなくなった。そういった経過もあるため、土地だけみると空いているところはあるが、地盤について注視する必要がある。

【 委 員 】

体育館を建設するにあたっては、災害を考えたときに避難場所としての機能も備える必要があるため、建設場所は様々な想定をした上で決める必要がある。

【 社会体育課長 】

アンケート調査を実施し、頂いた意見の中にも防災施設を兼ねた部分を備えておくべきだという意見があった。

【 委 員 】

例えば、柏陵中学校移転後の跡地使う場合、グラウンド、校舎、体育館その辺を全て更地にしてから活用するというような計画になるのか。

【 社会体育課長 】

基本的には更地にするようになる。

【 教育長 】

柏陵中学校跡地の方が総合運動公園も近くにあることから適当という見方も出来る。

【 委 員 】

総合運動公園が出来たとき、青少年センターと総合運動公園の場所が離れていて、整合性がない、都市計画がどうなっているのかという意見が市民から出ていた。土地の狭さはどうにもならないかもしれないが、総合運動公園の近くである柏陵中学校跡地に建設するのがいいのではないか。

【 委 員 】

人も少なくなってきたから、やはり一箇所に集約して造ったほうがいいと思う。中標津町は一箇所に集約されて、どの施設も全体的に近くなっている。先ほども話したが、年配者は天気の良い日は外で運動して、天気の悪い時は体育館に入ったり、プールに入ったり、一箇所で完結するのが理想である。一箇所に集約して造ることで、交通の便を今後考えていくことになったときに、巡回バス等を走らせやすくなり、終点が“総合スポーツ施設”となれば余計なコストがかからないのかなと思う。ただ、広い土地があるのかという問題があるが。

【 委 員 】

立派なものを建設したとしても、使用料が高ければ利用者は困る。他所の施設を研究しながら、使用料を検討することが必要。

【 委 員 】

“いつかできる”ではなく、“何年後にオープンを目指している”と明示されると、市民は楽しみに待つことができる。

【 教育長 】

頂いた意見は、今後の参考とさせていただきます。

午後15時30分 閉会